

学校図書館に新聞配備を

県NIE推進協、県教委などに要望書



教育の場での新聞の活用を推進する県NIE推進協議会（会長＝加賀勝・岡山大大学院教授）は18日まで、学校の図書館への新聞配備の推進を求める要望書を、県教委や倉敷市教委を



岡山市教委の菅野和良教育長（右）に要望書を手渡す県NIE推進協議会の加賀勝会長ら＝岡山市役所

はじめ、岡山市教委の各教育長にあてて提出した。国は今年度から5年間、学校の図書館予算に新聞配備費として年間約30億円の財政措置を講じている。

同協議会では加賀会長をはじめ、県内の新聞、通信社の代表者らが11日以降、県教委、倉敷市教委、岡山市教委を順次訪問し、要望書を提出。他の県下の市町村教委には要望書を郵送する。

このうち県教委（竹井千庫教育長）の鍵本芳明教育次長は「市町村教委でも配置が進むよう配慮していきたい」。また岡山市教委の菅野和良教育長も図書館蔵書の充実に続き、新聞につ

いても「しっかり対応できるように頑張りたい」などと話していた。